

赤旗読者ニュース

北上かわら版

先生方は忙しい。さらに…

「変形労働制」が可決（国会）

19日の衆院本会議で、公立学校の教員の働き方に「1年単位の変形労働時間制」の導入が自

民、公明、維新などの賛成多数で可決されました。そもそも「変形労働制」とはどのようなものなのでしょうか。導入によって先生方の働き方などはどうなるのでしょうか。日本共産党が発行したパンフ「教職員の働き方を変えたい」を参考にしながら考えてみたいと思います。

いま先生方の現場は…

国の「教員勤務実態調査」（2016年、対象は小中学校。以下「調査」）によれば、教員は月曜から金曜まで毎日、平均12時間ちかく働き、休みのはずの土日にも働いています。副校長・

教頭の勤務は、さらに過酷です。学校では「誰かが午前2時、3時に退勤して鍵を閉め、別の教員が午前5時、6時に出勤して

鍵を開ける、“仕事が終わらず泊まり込む教員がいる、といったことも起きています。忙しすぎて教職員同士がコミュニケーションをとる時間がなく、ギスギスした雰囲気職場も増えています。精神疾患による休職者が増え、過労死もあとをたちま

子どもたちへの影響

教員の長時間労働は、子どもや保護者にとっても深刻な問題です。何より、授業準備の時間が足りません。「調査」では、

小学校教員は1日6コマ近い授業（4時間25分、小学校の1コマは45分）をしています。準備は1時間17分です。これでは、適切な教材研究ができません。また、「先生、遊んで」

「先生、話をきいて」という声にんだり、いじめなどの深刻なケースに対応するための、時間や心の余裕がなくなっています。保護者と意思疎通をはかるための時間も、十分にとれません。

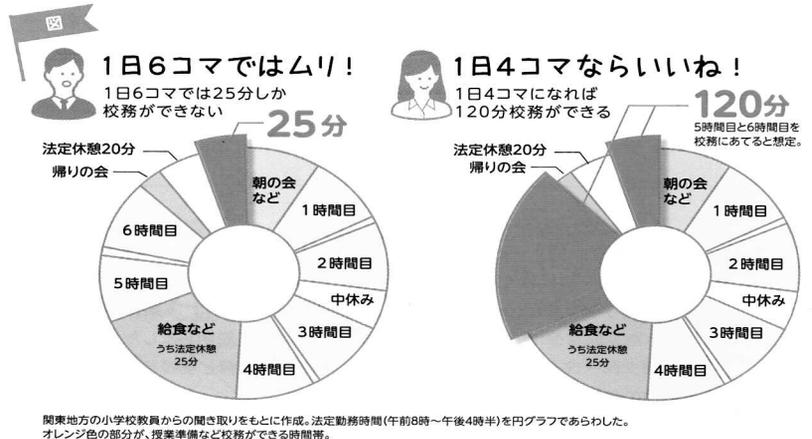
なぜ、異常な長時間労働が生じたのか。そこには、次の3つの根本的な問題があります。

根本問題はどこに…

国が、教員の授業負担を増やした

何より、国が教員の授業負担を増やしたことが、今日の長時間労働の根底にあります。教員1人あたりの授業負担は長い間、「1日4コマ、週24コマ」とされ、それを満たすことを目標に、定数配置が行われてきました。ところが、国はその基準を投げ捨て、教員の授業負担を増やしたのです。

その1つは、学校週5日制（1992年から部分実施、2



002年完全実施)を、教員増なしで行ったことです。「1日4コマ」という基準に従えば、勤務日が週6日から5日に減れば、担当できる授業も6分の5(約17%)に減るはず。ところが、学校週5日制に伴う授業減は約7%でした。この結果、教員の1日あたりの授業負担が増えました。

1日6コマ…

重大なことは、その後、授業が教員増なしにさらに増やされたことです。その結果、小学校の多くの教員が1日5コマ、6コマの授業をしています。1日6コマの授業をこなし、法律通りに45分間の休憩をとれば、残る時間は25分程度しかありません。そのなかで授業準備や採点、各種打ち合わせや報告書づくりなどの校務が終わるはずがなく、長時間の残業は必至です。中学校での授業負担は1日約5コマですが、部活動指導などのため小学校以上の長時間労働となっています。

裏面に続く



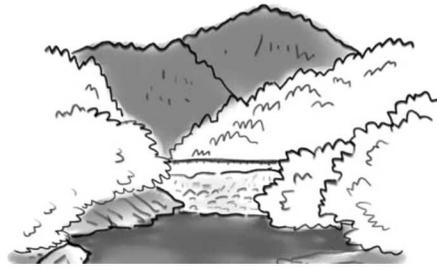
クラブ指導する顧問の先生

今年はおかあちゃん」が最優秀賞

おかあさんの詩全国コンクール

今年のサトウハチロー記念「おかあさんの詩」全国コンクールの結果が10月25日発表され、笠松小学校1年生の佐々木颯土くんが選ばれました。題名は「おかあちゃん」です。

ぼくはずっとまえから
 おかあちゃんのことを
 おかあちゃんこよんでいます
 ともだちは
 おかあさんとか
 ままとかよびます
 ぼくだけおかあちゃんです
 ともだちみたいにいってみました
 なんかへんでした
 おかあちゃんがおかあちゃんじゃないみたい
 やっぱりおかあちゃんがいいです
 おかあちゃんはやさしいです
 おかあちゃんはおちよっこわいんです
 おかあちゃんはおたんぼのおてつだいをしています
 おかあちゃんはぼくともつこのおかあちゃんです



表面からの続き

さらに先生方は多忙に

1990年前後から、不登校の増加、いじめ問題など学校のかかえる課題が増えました。また、貧困と格差が広がるもとで、子育てへの不安や困難が深まり、保護者との関わりも複雑さを増しました。こうしたもとで、教職員の負担は増えざるをえませんでした。

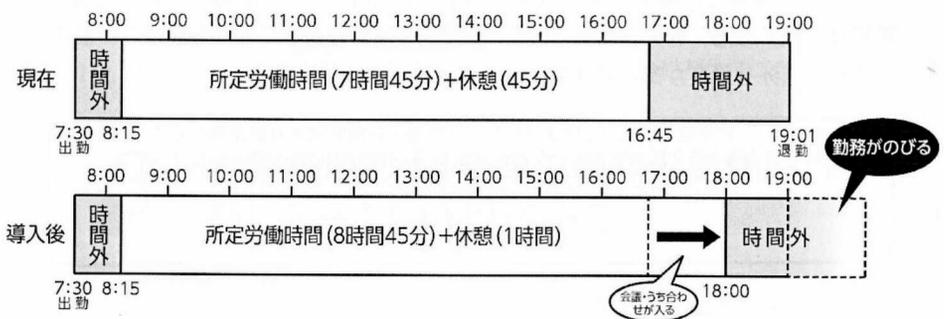
しかも同じ時期に、国や自治体は、全国学力テストや自治体独自の学力テスト、行政研修の増大、土曜授業、教員免許更新制、人事評価、学校評価など多くの施策を学校に押し付けました。それらが積み重なり、教職員の多忙化に拍車をかけました。

公立学校の教員が、法律で例外的に「残業代ゼロ」とされてきたことも重大です（公立学校教育職員給与特別措置法による）。そのもとで、どの先生が何時間残業したのかまったく分からない状態が続き、長時間労働が野放しになりました。

全く改善なし

ところが政府・自民党は、問題の根本にある教員定数や「残業代ゼロ」の見直しを行わず、「1年単位の変形労働時間制」の導入をしたのです。これでは夏休み期間以外の異常な長時間労働が制度化・固定化され、新たな矛盾も生じ、問題は解決しません。

変形労働時間制で先生の帰りは遅くなる



(2016年教員の勤務実態調査をもとに、小学校で所定労働時間が1時間ふやされた場合を想定)

日本共産党の提案

日本共産党は「私たちは以上をふまえ、教職員の異常な長時間労働をなくすための基本的な政策として、以下の提案を行います。」としています。

- ・提案1 持ち時間数の上限を定め、そのための定数改善計画をおこなう
- ・提案2 学校の業務削減・国と自治体、学校現場の双方から推進する
- ・提案3 教職員の働くルールを確立する
- ・提案4 公立、私立での非正規教職員の正規化と待遇改善をすすめる

地域の農業と暮らしを守るシンポジウム

—農協の支店統廃合問題から考える—

日時：12月1日（日）13：30～16：00

会場：JAいわて花巻 和賀町支店（北上市）

【主な内容】横山英信岩手大学教授の基調報告

現地からの発言、ディスカッション

参加申し込み：11月25日(月)までに電話かファックスで事務局の岩手県農協労組にお申し込みください。

電話：019-656-7411

FAX：019-656-7412

◆あの日のオルガン 北上上映会◆

◆日時・場所 12月9日（月）北上市さくらホール（中ホール）
1回目（10：30）2回目（13：30）3回目（18：30）

◆上映時間 約2時間

◆入場料（前売）一般・シニア・大学生1100円、小中高生800円
（当日）一般・シニア1500円、大学生1300円、小中高生800円

主催 映画「あの日のオルガン」北上上映実行委員会

（代表団体「新日本婦人の会北上支部」鈴木 63-4654）

《チケット取扱所》さくらホール、さくら野百貨店プレイガイド1階